

土砂災害の警戒種別

土砂災害発生のおそれがある区域は、北海道により指定されており、その危険度に応じて「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」に分かれています。

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

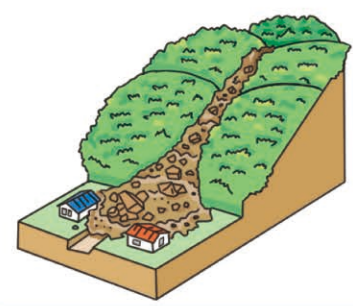
土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域をいいます。

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

「土砂災害警戒区域」のうち、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域をいいます。

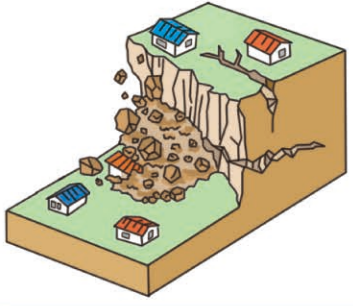
該当する凡例			
土砂災害警戒区域		土	石
土砂災害特別警戒区域		が	け
土砂災害警戒区域		崩	れ
土砂災害特別警戒区域		地	す
土砂災害警戒区域		べ	り
土砂災害特別警戒区域			

土砂災害の種類



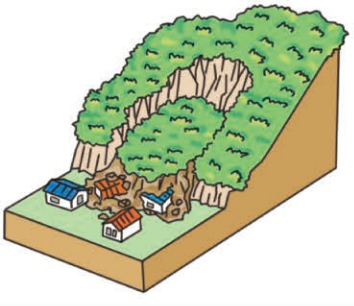
土石流

山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象のことをいいます。



がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

地中にしみ込んだ水分により斜面が不安定になり、雨や地震などの影響によって急激に崩れ落ちることをいいます。

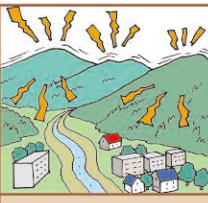


地すべり

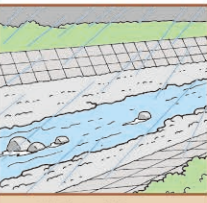
斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。

前ぶれ現象に注意

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難すると共に、関係機関へ通報してください。



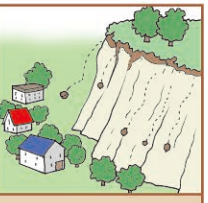
山鳴りがする



雨が降り続けているのに川の水位が下がる



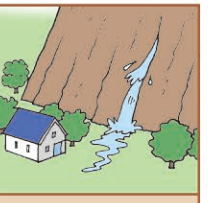
川の流が濁り流木が混ざり始める



小石がパラパラ落ちてくる



地面にひび割れができる



斜面から水がふき出す

安全に避難するために

避難経路の確認

土砂災害の危険がある場所、避難場所や避難経路を日ごろから確認しておきましょう。



土石流からの逃げ方

土石流は速度が速いため、流れを背にしていたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。



土砂災害（特別）警戒区域一覧

土砂災害（特別）警戒区域図（土砂災害ハザードマップ）は、空知総合振興局が地域にお住まいの方の土砂災害（土石流・がけ崩れなど）に対する意識の高揚を目的に「土砂災害による被害のおそれがある箇所」を示した図面です。

日頃から土砂災害への備えとして、お近くの土砂災害（特別）警戒区域や指定避難所などを確認していただき、いざという時には、早めの避難を心がけてください。

土砂災害（特別）警戒区域【がけ崩れ】	
図番号	箇所名
がけ-1	栗山桜丘2丁目1
がけ-2	栗山桜丘1丁目1
がけ-3	栗山桜丘2丁目2
がけ-4	栗山桜丘3丁目
がけ-5	栗山桜丘1丁目2
がけ-6	栗山桜丘1丁目3

土石災害（特別）警戒区域【土石流】					
図番号	箇所名	図番号	箇所名	図番号	箇所名
土-1	スキー場沢川（桜丘1）	土-13	継立2の沢川	土-25	草木川（滝下）
土-2	湯地3の沢川	土-14	日出1の沢川	土-26	桜丘1の沢川
土-3	緑丘の沢川	土-15	日出2の沢川	土-27	桜丘2の沢川
土-4	緑丘1の沢川	土-16	日出右4の沢川	土-28	桜丘3の沢川
土-5	桜山2の沢川	土-17	日出右5の沢川	土-29	桜丘4の沢川
土-6	ボンアノ口右1の沢川（継立）	土-18	日出3の沢川	土-30	桜丘5の沢川
土-7	坊主沢川（桜山）	土-19	阿野呂右1の沢川（日出）	土-31	桜丘6の沢川
土-8	継立地区の沢川	土-20	阿野呂右2の沢川（日出）	土-32	湯地1の沢川
土-9	継立地区1の沢川	土-21	地蔵の沢（日出）	土-33	湯地2の沢川
土-10	ボンアノ口左1の沢川（継立）	土-22	滝下1の沢川	土-34	湯地4の沢川
土-11	浄水場の沢川（継立）	土-23	神社の沢川（滝下）		
土-12	継立1の沢川	土-24	滝下川		

土砂災害ハザードマップ

【桜丘・湯地・雨煙別地区】

